

# 熊本交安

県内の交通事故 (令和6年5月31日現在) 暫定

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1216	21	1474
昨年	1290	13	1606
増減	-74	+8	-132

交通安全協会だより 第591号

令和6年7月 (一財) 熊本県交通安全協会  
 発行所 熊本県交通安全活動推進センター  
 ホームページ 電話(096)-233-2110  
 kumamoto-ankyo.jp



地域の子供の安全を願って、横断歩道誘導をする  
 宇城地区交通安全協会 不知火支部 松川典礼さん

回  
覧

## 横断歩道 止まって 渡す「思いやり」キャンペーン

横断中の事故が増えています。お互いの「思いやり」を「手」で伝えましょう。



### 車両運転者

横断歩道を横断しようとしている歩行者がいる場合は、横断歩道の「手前」で一時停止し、歩行者に対して「手を前に出して合図」して歩行者を安全に横断させましょう。



### 歩行者

信号機のない横断歩道を横断しようとする際は、通行車両に対して横断の意思を「手を前に出して合図」して伝えましょう。

車は横断歩道の「手前」で停止、歩行者と運転者は「手を前に」

# てまえ運動!

# 令和5年度 交通安全ファミリー作文コンクール



本コンクールは、各家庭や学校、地域等において交通安全に関する話し合いを進めることにより、国民一人一人の交通安全意識の一層の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通安全マナーの実践の確保に資すること等を目的として、昭和54年度から行われており、今回で45回目となります。

今年は、小学生の部に、1,185点の応募があり、玉名市立玉名町小学校の村上まどかさんが、各学年から1人しか選ばれない「国務大臣・国家公安委員会委員長賞(優秀作)」を受賞されました。

村上まどかさん(学年は受賞時のもの)の作品をご紹介します。受賞おめでとうございます。

【警察庁ホームページから引用、無断転写禁止】

## 自分の身は自分で守る

熊本県玉名市立玉名町小学校  
四年(受賞時) 村上 まどか

私のお母さんは少し心配しようかもいけない。だって私のお母さんは私が小学2年生の初めごろまでの間、毎朝ずっとおとと妹と一しょに歩いて学校へ行っていたからだ。私の家は学校から少しはなれていて歩いて20分位かかる。ようち園のころは車で送りむかえをしてもらって子供もただでこんな長い道を歩いた事がなかったから道をまちがえたらどうしようとか、車とぶつかったらどうしようとかそんな不安があったからお母さんが一しょに学校へ行ってくれるのが心強かったし、うれしかった。でも、小学校の学校生活にも少しづつなれてきた1年生の終りごろ他の子達は自分だけで学校へ行っているのにはお母さんと一緒なのがちよびりはずかしくなってきた、ある日私は

「もうついでになくて大丈夫だよ。」とお母さんに言ってみた。するとお母さんは

「もう少ししよに行つてもいいでしょ、ダメなの。」と聞いてきたので

「ダメじゃないけど。」

それからもしばらく心配しようなお母さんと学校へ行く事になった。しよに歩いて学校へ行っている時は、

「信号を待つ時は前に出すぎない」「角を曲がる時は向こうから何も来ないかを立ち止まって大回りしないように曲がる」「見通しの悪い道をわたる時は手前で必ず止まって左右をかくにんしてわたる」「数m先の歩行者信号が青点めつしてもあわてて走って横だん歩道をわたろうとしない」中でも特におどりの練習のように何度も言われたのが私達よりはるかに高いへいの横を通りその先にある道をわたる時は横だん旗を持った手をめいっばいまっすぐ高く上げてへいの上から旗が見えるように道をわたるといふものだ。これは反対がわからきた車に「こちらから歩行者が歩いてくる事を気づいてもらうために考えたお母さんのアイデアだ。」「もつと手を高く上げて」とくり返し言われたものだ。お母さんから何度も注意されていやだなあと思った事もあったけど毎日くり返す事で次第にこの道ではこう注意するというのが頭で考えなくても自然に体が動くように

なっていくお母さんにも注意される事が少なくなっていく。そんなもうすぐ夏休みというころつぜん「もう大丈夫だよ。」とお母さんが言ったのでちよつとびっくりした。私はあらためてお母さんがどうしてそんなに心配するのかを聞いてみた。

「よく事このニュースがあるでしょ。あなた達が事こにあつたらと思うとじつとしていられなかったの。」とお母さんが言った。

たしかにテレビのニュースでは毎日のように事このニュースを見る。時には私と同じ年位の子が事こで亡くなったニュースを見たりするとこもこわくなる。朝、「いつきます」と出かけたきり事こにあつてお母さんに会えなくなるなんてせつ対にいやだ。お母さんも同じような事を言っていた。だからとても心配なんだと。

「家から一歩出たら自分の身は自分で守るしかない」お母さんの口グセだ。お母さんは守つてあげたくても守つてあげられないのだ。

お母さんはいつもしよにいられないから自分で身を守る方法を私達に身につけさせてくれたのだ。お母さんはずかしいなんて思つてごめんさない。

私は今小学4年生になっているけど今もお母さんに言われた事を思い浮かべ、自分の身は自分で守つて元気に学校に通っている。

毎日「ただいま」とげんかんから大きな声で言つて心配しようなお母さんを安心させている。



受賞された村上まどかさんと、お母さんの村上さとみさん

## 春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生件数



今年度実施されました本運動期間中の発生件数、負傷者数はともに、前年と比べ減少しましたが、死者数は増えました。

期間中、本運動にご尽力頂きました方々にお礼申し上げます。

	今年	前年比
発生件数	69	-24
死者数	2	+2
負傷者数	81	-36



この道  
一筋!!

## ひたむきな姿に感謝～受章おめでとうございます～

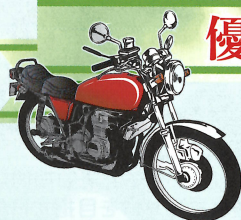


元宇城地区交通安全教育指導員  
山口 久代 様

このほど、地域の交通安全教育に尽力された元宇城地区交通安全教育指導員の山口久代様が、「藍綬褒章」を受章されました。

山口様は、保護司としての活動のほか、長年にわたり、宇城地区の高齢者や子供たちに、人形を使った腹話術で交通ルールや交通マナーの大切さを訴えられ、交通事故防止に寄与されてこられました。

山口様は、「お年寄りや子供たちの交通事故のニュースを聞かたびに心が痛い。交通事故防止に少しでも役に立つ思いで活動してきてだけです。」と謙虚におっしゃりながら、今も交通事故防止活動を続けておられます。山口様のひたむきな姿に感謝です。受章おめでとうございます。



## 優良二輪車安全運転特別指導員表彰

富田モータース (菊池市七城町)  
代表 富田 宏典 様

熊本県二輪車安全運転推進委員会 (熊本県交通安全協会) は、二輪車販売店経営の富田宏典様を優良二輪車安全運転特別指導員として表彰しました。

富田様は、県下のライダーミーティングでの指導、高校生や社会人による二輪車安全運転熊本県大会での審判を務められるなど、長年にわたる安全活動が評価されたものです。



## 令和5年度 自転車安全整備制度推進優秀整備店の表彰



代表取締役 香川 茂三 様

(公財) 日本交通管理技術協会は、令和5年度中、T Sマークの普及促進に貢献した優秀自転車安全整備店として、本県から、「カガワの自転車」

- 上通り並木坂店
- 浄行寺店
- 健軍店
- 松橋砂川店
- 玉名店

の5店舗を選出し、表彰しました。

同店は、T Sマークを通じて、自転車事故の防止と被害者救済制度を推進したものであり、本年まで連続40回目の受賞となりました。

県内においては、令和3年(2021)から自転車保険加入が義務化されておりますので、自転車を利用される皆様には、自転車保険に加入し、万が一に備えるとともに、自転車安全整備店の皆様には、引き続きT Sマークの普及促進にご尽力いただきますようお願いいたします。

## 27年間ありがとうございました!

阿蘇地区交通安全教育推進協議会  
講習員 山部 頼子 様

この度、阿蘇地区にて、27年間にわたり交通安全教育に携わられました山部頼子講習員が卒業されることとなりました。

長年、相棒のケンちゃん(人形)と一緒に、地域の幼稚園、小中学校、及び老人会などでの交通安全教育に携わられました。

山部様は「交通事故のない一日が、何にもなかった一日が、どんなに幸せな一日なのかを感じ取って頂きたいと願って講習をしてきました。」とおっしゃっていました。長い間、ありがとうございました。

後任には、元阿蘇地区交通安全協会職員の岩本綾乃様が就かれますので、皆様方のご指導・ご協力をよろしく願いいたします。



# 各地区交通安全協会の活動だより



## 熊本中央

熊本中央警察署において、県警本部長と熊本県交通安全協会長連名による表彰受賞者へ伝達式を実施



## 熊本南

入学式当日、池上小学校において、新入生に対し、横断歩道の渡り方の交通安全教室を実施



## 玉名

南関町にて、ランドセルカバー贈呈式を開催し、管内全小学校の新入生約700人にランドセルカバーを贈呈



## 山鹿

交通死亡事故が発生した山鹿市さくら湯付近の国道交差点において、歩行者やドライバーに対し、事故防止を呼びかけるチラシを配布



## 菊池

菊池南中学校の新入生を対象に、「自転車安全利用五則」や「自転車のルール」について学習する自転車の実技指導を実施



## 小国

「春の全国交通安全運動出発式」後に、署前を通行するドライバーに対し、安全運転を呼びかけ、チラシ、グッズを配布



## 阿蘇

春の全国交通安全運動に伴い、交通安全功労者の表彰式を開催



## 阿蘇南部

春の全国交通安全運動期間中の「交通事故ゼロを目指す日」に、「てまえ運動」キャンペーンを実施



## 御船

春の全国交通安全運動開催に伴い、甲佐町生涯学習センターにおいて、管内4町合同の出発式を実施



## 山都

蘇陽支所営農センター大ホールにおいて、「令和6年度そよかぜ学級」を開催し、高齢者の交通事故防止の体験型講習を実施



## 宇城

新入学期に伴い、美里町立中央中学校の新入生に対し、反射材や自転車用ライト等を配布



## 八代

日頃自転車を利用する八代市「芝口老人会」の高齢者に対し、安全な乗り方の指導を実施



## 芦北

地域間交流グラウンドにおいて、佐敷支部の交通安全啓発活動として、交通安全講話後、グラウンドゴルフ大会を開催



## 水俣

警察署内において、「春の全国交通安全運動出発式」を開催



## 人吉

交通量の多い交差点において、通行するドライバーに対し、横断歩道での一時停止や夕暮れ時の早めライト点灯等の呼びかけを実施



## 多良木

春の全国交通安全運動開催に伴い、1日警察署長に任命された地元保育園児2名とともに、交通安全宣言出発式を実施



## 天草

春の全国交通安全運動に伴い、通行するドライバーに対し、交通安全グッズを配布



## 上天草

新庁舎落成後初の「春の全国交通安全運動出発式」を実施

### 教材のご案内

## 自転車の交通安全ブック ～自転車の安全な乗り方～

自転車は手軽な乗り物として、幼児から高齢者までの各年齢層において幅広く利用されています。しかし、自転車の関連する交通事故は多発し、自転車利用者の交通ルール・マナー違反に対する批判の声も後を絶たないのが現状です。私たちは、交通ルールやマナーについての知識や運転の技術を十分に身につけて、常に他の車や歩行者など、まわりの様子にも気を配りながら走行することが大切です。この本は、自転車に乗る人が知っていなければならない基本的なこと、例えば、安全な乗り方、自転車の手入れの大切さ、交通ルールのきまり、交通事故を起こしたときの措置などをイラストや図表などでわかりやすく解説しています。



対象：一般 / A5判 56ページ 4色刷 / 187円（税込） / 送料別

教材についてのご注文は

**熊本県交通安全協会**

☎ 096-233-2110 まで